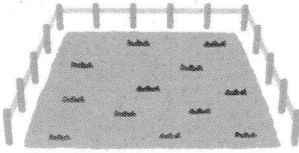


平成 29 年 5 月 2 日



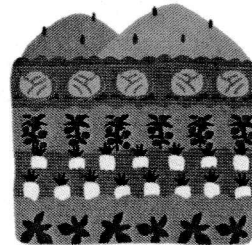
農地を獣害から守るために！！

日頃は市政とりわけ、上石津の地域事務所の事業にご理解、ご協力いただき感謝申し上げます。

大垣市の野生鳥獣による農産物被害額は、平成 27 年度で約 2,000 万円と多額であるとともに、日常生活への被害が発生するなど、深刻な問題となっています。鳥獣被害の軽減・防止を図るためには、防護と捕獲、地域ぐるみの対策が効果的であり、以下に、平成 29 年 3 月 14 日に開催された「獣害対策ガヤガヤ会議」 岐阜大学 森元先生の講演会の内容をご紹介します。

○被害増加と分布拡大している原因は、実は地域が支援している？

- 集落周辺に自然な餌がある
- 集落周辺に隠れ場所がある
- 集落周辺に鳥獣が集まる
- 鳥獣が人に慣れ、定着する
- 鳥獣が農作物を餌と認識する
- 鳥獣の栄養状態が向上



結果、鳥獣が集落周辺で繁殖している



○今後の対応

鳥獣の生態（たとえばシカの本数を減らさないとか効果的でないなど）に応じた対策が効果的。そのため、ただとればよいという量でなく質が大切である。

特にサルなど、集落から離れた山林内の捕獲は、逆に山は危険で、住宅地が安全と学習することになります。

エサとなる残った農作物の放置しないことや集落内で追い払わないことに問題があります。

鳥獣対策は、冬の食物量が減る、冬の対策がカギになります。

本年、冬季に強化月間などを設けます。ご協力よろしくお願ひします。

※サルなどの目撃情報を収集していますので、ご連絡よろしくお願ひします。

問い合わせ 上石津地域事務所産業建設課 辻、小寺
電話 45-3115